

求人件名 Title	山口大学 国際総合科学部 常勤教員の公募 (専門分野：科学技術史、現代科学技術史、科学技術社会論、もしくはそれらの関連分野のうちいずれか)
機関または部署URL URL of institution or department	https://www.yamaguchi-u.ac.jp/gss/index.html
求人内容 Content of job information	[募集の背景] 現行の本学部のカリキュラムは、ディプロマポリシー (https://www.yamaguchi-u.ac.jp/campus/dp/r07dp/r07dp_f_gss/index.html) や国際総合科学部規則にあるように、「現代および近未来社会が直面する複合的で解決困難な科学技術が関与した諸問題」に対し、山口大学の教育理念である「発見し・はぐくみ・かたちにする」というデザイン思考と、外語学習によるコミュニケーション能力、そして国際総合科学部の特色であるアウトカム・ベースドの文理融合型教育に基づく課題設定能力を基盤とした、解決策を提示できる人材の養成を目的としています。 カリキュラムでは、ELSI (Ethical, Legal and Social Issues/Implications) とRRI (Responsible Research and Innovation) に関する世界情勢および政策動向、STEAM教育の推進が課題となる昨今の情勢を踏まえ、これらの方向性を押し進め、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会を目指す Society 5.0 と国際連合が掲げるSDGs (持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals) の達成にも貢献できる内容を整備しています。 今回の公募では、このうちの科学技術が関与した社会の諸課題に関し、統合的見地から考察して具体的問題点を学生が明確化し、解決策を立案できるような方法論とその実践の教育ができる人材を求めています。 [仕事内容（業務内容、担当科目等）] 1) 担当科目 [専門科目] 「科学技術史」および「科学技術論演習（Ⅰ～Ⅳ）」（科学技術社会史、科学技術社会論など）より 3～4科目。 [その他の科目] 学部教員で分担して行っている科目（「アカデミック・スキル入門」「国際総合科学総論」「ロジカル&クリティカルシンキング」「ダイバーシティ総論」「グローバルイヤー準備」「グローバルイヤーまとめ」「山口と世界」など）のうちいくつか。 [卒業研究関連科目] 「プロジェクト型課題解決入門」「プロジェクト型課題解決研究」「プロジェクト型課題解決特論」。 2) その他 学生（交換留学生を含む）へのアドバイジング、各種委員会およびその他の校務。 [勤務地住所等] 〒753-8511 山口市吉田1677-1 山口大学吉田キャンパス 採用後は、山口市またはその周辺に居住することが望ましい。 [募集人員] 1名（複数の応募者について業績等を比較のうえ甲乙つけがたい場合には、女性を優先的に採用します。備考欄 5)をご参照ください。） [着任時期] 2027年4月1日
研究分野 Research field	1. 大分類 人文・社会 小分類 科学社会学、科学技術史
	2.大分類 人文・社会 小分類 社会学
	3.大分類 人文・社会 小分類 哲学、倫理学
	4. 大分類 人文・社会 小分類 史学一般
職 種 Job type	講師又は助教 助教の場合は任期 5 年。再任審査により 1 回限り再任可。
勤務形態 Employment status	常勤
応募資格 Qualifications	1) 科学技術史、現代科学技術史、科学技術社会論、あるいはこれらに関連する分野において博士学位もしくは Ph.D. 取得後、おおむね 10 年以内であること。または、着任後 5 年以内にこれを取得予定であること。 2) 日本語および英語で授業ができること。 3) 研究活動に精力的であり、かつ学生の教育や研究指導に熱意があること。 4) 学部の理念に従って教育、学術研究および学生指導に熱意をもって従事し、学部の運営等に積極的かつ協調的に参画できること。その際、組織的な業務遂行に必要な調整能力・協調性等を有していること。

待遇 Compensation	給与等雇用条件は、本学の規定によります。年俸制が適用されます。
募集期間 Application period	2026年11月25日(水) 必着
応募・選考・結果通知・連絡先 Application/selection/ notification of result/contact details	1) 履歴書（別添様式1）1通 2) 業績リスト（別添様式2）1部 3) 修了証明書 1部（学位記（博士または修士）のコピーでも可） 4) 主たる研究業績（学術論文および著書等。別刷またはコピーでも可。5編以内）各1部 5) これまでの研究・教育の概要と着任後の抱負（様式自由、2000字程度）1部 6) 過去5年以内の外部資金獲得実績がある場合は、そのリスト1部 7) 応募者について意見を伺える方2名の氏名と所属及び連絡先（電話番号、メールアドレス） * 二次審査にお進みいただいた時点で新たに資料の提出を求める場合があります。 [提出方法等] 本公募は、JREC-IN-PortalによるWeb応募が可能です。 Web応募を利用する場合は、1)～7)の電子ファイルを圧縮して1つのファイルにまとめたものか、1つのPDFファイルにまとめたものをご準備ください。また、2)はResearchmapに別添様式2で求めている事項が十分に記載されていれば、それをもって代替することができます。Researchmapを利用する場合は、1)履歴書の「特記事項」にご自身のポータルURLを記載してください。また、履歴書と業績リストについては、JREC-IN-Portalの応募書類作成ツールを用いて作成いただいたものでも可とします。 郵送する場合は、応募書類の封筒等に「教員公募書類（科学技術関連分野）在中」と朱書きし、「簡易書留」でお送りください。 なお、郵送された提出書類は原則として返却いたしません。あらかじめご承知おきください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）、結果通知方法] 一次審査：書類審査 二次審査：面接および模擬授業 ※二次選考に伴う旅費等は本人負担となります。 [書類送付先、連絡先] 〒753-8541 山口市吉田1677-1 山口大学国際総合科学部総務企画係 TEL：083-933-5798 e-mail: gl004@yamaguchi-u.ac.jp ※提出書類に関する問合せは e-mail にてお願いします。
電子応募 Online Submission	JREC-IN Portal Web応募 可 電子メール応募 不可 求人機関Web応募 不可
応募上の配慮 Additional considerations	【海外などにお住まいの方】 二次審査の面接・模擬授業は対面での実施を基本としますが、海外在住者等については、オンラインで行う可能性があります。
備考 Additional information	1) 年俸制が適用されます。 2) 提出していただいた個人情報は、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。 3) 本学部では、4年次の卒業研究・卒業論文に代えて、プロジェクト型課題解決研究を実施しています。詳細は、本学HP（https://www.yamaguchi-u.ac.jp/gss/pbl/index.html）をご参照下さい。 4) 採用された場合、教育・研究に従事するほか、学生指導、学部及び大学運営等に係る各種業務を担当します。 5) 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を改善するための措置として、女性を積極的に採用します。（本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。詳細は、本学HP（https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/）をご参照ください。）

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様は病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ